



《企業紹介》

同社はベトナムの最大の ICT（情報通信技術）企業である。1988 年に創業し、金融機関や行政サービス等の大規模情報システムの開発受託により 1996 年にベトナム国内最大の ICT 企業となった。国内での事業基盤を固めながら技術力の向上に努め、世界 30 ヶ国以上に拠点を展開するグローバル企業となり、フォーチュン 500 にランクされる世界的大企業のうち 100 社以上を顧客にするなど、国際競争力のある技術力とサービス品質を、ベトナムの人件費水準で提供できるという強みを発揮して世界の ICT ビジネスのサプライチェーンでの存在感を高めている。

同社は年間 20%の利益成長を目標に、情報通信分野以外の事業領域拡大に熱心で、2024 年 4 月 23 日に米国の半導体大手エヌビディアと包括的・戦略的協力に関する覚書を締結した。AI ファクトリーの開発や人材の育成を協力して進め、同社がエヌビディアのサービスデリバリーパートナーになることなどが取り決められている。

《2025 年 12 月期業績》

2025 年 12 月期の売上高は前期比 11.6%増の 70.1 兆 VND(ベトナムドン)だった。グローバル IT サービスの売上高は同 14.3%増の 35.3 兆 VND だったが、地域別売では日本(同 25.4%増の 15.4 兆 VND)と欧州(同 36.3%増の 3.5 兆 VND)が好調だったのに対し、北米が同 5.3%増の 8.1 兆 VND と伸び悩んだほか、関税問題の影響によってアジア大洋州が同 0.8%減の 8.1 兆 VND に落ち込んだ。

税前利益は同 17.8%増の 13.0 兆 VND だった。グローバル IT サービスの税前利益は同 14.6%増の 5.4 兆 VND だったが、通信の税前利益が同 21.9%増の 4.1 兆 VND となって全体を牽引した。課税負担の低下によって純利益は同 19.3%増の 9.3 兆 VND だった

図表1 年間業績の推移 (単位 十億VND)

	2021年 12月期	2022年 12月期	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年12月期 前期比 (%)
売上高	35,657.3	44,009.5	52,617.9	62,848.8	70,112.8 11.6
情報通信	33,558.7	40,492.6	47,254.9	56,720.3	63,981.3 12.8
通信	12,078.7	13,954.2	15,185.9	16,905.9	18,701.9 10.6
デジタルコンテンツ	607.7	775.4	620.0	704.5	804.8 14.2
グローバルITサービス	14,540.8	18,915.5	24,288.0	30,952.5	35,381.7 14.3
ITサービス・システムインテグレーション	6,331.4	6,847.4	7,161.1	8,157.4	9,092.9 11.5
投資・教育・その他	3,237.5	5,066.9	6,572.8	7,444.2	7,324.8 -1.6
連結控除額	-1,138.9	-1,550.0	-1,209.8	-1,315.6	-1,193.3 -
税前利益	6,337.2	7,662.3	9,203.0	11,069.7	13,038.9 17.8
情報通信	5,145.5	6,183.8	7,197.7	8,817.7	10,246.7 16.2
通信	2,118.7	2,508.3	2,895.0	3,420.1	4,167.5 21.9
デジタルコンテンツ	276.2	309.3	141.4	167.5	196.5 17.3
グローバルITサービス	2,423.9	2,976.7	3,782.1	4,769.6	5,466.9 14.6
ITサービス・システムインテグレーション	326.7	389.5	379.2	460.5	415.9 -9.7
投資・教育・その他	4,225.9	4,247.5	8,584.6	7,493.0	8,205.1 9.5
連結控除額	-3,034.2	-2,769.0	-6,579.3	-5,241.1	-5,413.0 -
純利益	4,337.4	5,310.1	6,465.2	7,856.8	9,369.3 19.3

出所 会社資料をもとに当社作成

《2025 年 10－12 月期業績》

2025 年 10－12 月期の売上高は前年同期比 14.9%増の 20.2 兆 VND と、2025 年 1－3 月期以来の 2 桁増収を確保した。グローバル IT サービスの売上高が同 18.4%増の 9.8 兆 VND となって回復を牽引した。地域別では米国が同 0.6%減の 2.0 兆 VND と停滞が続いたが、IT 人材の不足が深刻化する日本の売上高が同 22.9%増の 4.1 兆 VND と堅調だったほか、企業買収の貢献が続く欧州が同 51.7%増の 1.0 兆 VND に拡大した。また、関税問題の不透明感が後退したアジア大洋州も同 18.8%増の 2.4 兆 VND と出直っている。また、国内が中心の IT サービス・システムインテグレーションの売上高も同 29.9%

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260129

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

FPT情報通信(FPT)



増の 3.7 兆 VND と好調だった。ベトナム国内、アジア大洋州、日本、欧州での需要の掘り起こしが順調に進んだとみられ、2025 年 10—12 月期の受注高は同 54.0%増の 11.2 兆 VND に拡大している。4—6 月期、7—9 月期と 2 四半期続いた売上高の伸び悩み局面を脱しつつあるといえそうだ。

税前利益は同 18.2%増の 3.4 兆 VND だった。売上高の増加によって採算が改善したためにグローバル IT サービスの税前利益は同 20.6%増の 1.3 兆 VND と大きく伸びた。その他の事業も増収に伴う採算改善によって概ね拡大したが、IT サービス・システムインテグレーションが 7—9 月期の反動もあって同 40.8%減の 1,559 億 VND となった。純利益は同 19.9%増の 2.5 兆 VND となった。

図表2 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期		2025年7-9月期		2025年10-12月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	17,607.8	19.9	16,058.1	13.9	16,624.7	9.0	17,204.5	8.2	20,225.5	14.9
情報通信	15,956.1	22.2	14,351.4	15.0	15,133.6	9.4	15,751.4	9.1	18,744.9	17.5
通信	4,585.9	17.3	4,464.7	14.9	4,565.2	11.9	4,708.3	8.1	4,963.7	8.2
デジタルコンテンツ	224.7	8.5	117.5	-7.6	209.8	38.8	221.4	9.9	256.1	14.0
グローバルITサービス	8,284.6	24.4	8,186.2	17.0	8,482.6	12.0	8,904.7	10.0	9,808.2	18.4
ITサービス・システムインテグレーション	2,861.0	25.2	1,583.0	7.5	1,876.0	-7.7	1,917.0	6.9	3,716.9	29.9
教育・投資・その他	2,021.4	8.8	1,900.6	0.5	1,774.9	3.0	1,740.6	-3.7	1,908.6	-5.6
連結控除額	-369.7	-	-193.9	-	-283.8	-	-287.5	-	-428.1	-
税前利益	2,958.5	21.5	3,024.7	19.4	3,141.0	17.7	3,374.8	16.0	3,498.4	18.2
情報通信	2,339.7	32.5	2,382.4	20.3	2,547.7	14.3	2,631.0	16.0	2,685.6	14.8
通信	872.8	28.7	943.3	17.2	1,073.4	20.4	1,074.1	26.3	1,076.6	23.3
デジタルコンテンツ	48.3	-18.7	23.5	15.3	55.8	32.9	57.5	1.2	59.7	23.6
グローバルITサービス	1,155.1	27.4	1,391.3	24.8	1,289.3	9.3	1,392.9	5.5	1,393.4	20.6
ITサービス・システムインテグレーション	263.4	117.7	24.2	-40.3	129.3	10.7	106.5	167.9	155.9	-40.8
教育・投資・その他	4,015.9	2.1	1,509.6	-7.9	1,557.8	31.7	743.8	13.5	4,393.9	9.4
連結控除額	-3,397.2	-	-867.3	-	-964.5	-	-0.1	-	-3,581.1	-
純利益	2,087.0	21.1	2,174.3	20.9	2,257.4	20.4	2,434.8	16.2	2,502.7	19.9

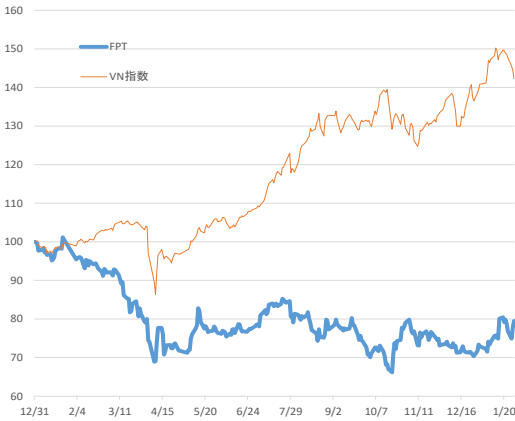
出所 会社資料をもとに当社作成

《株価の動向》

同社の株価と VN 指数を 2024 年末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 3 である。2025 年 12 月期の業績伸び悩みを反映し、同社の株価は VN 指数に対してアンダーパフォームが続いている。1 月 28 日終値時点で、VN 指数は 2024 年末比 42%上昇したが、同社の株価は 21%下落している。1 月 28 日の終値 104,500VND で計算した同社の時価総額は 178.0 兆 VND で、これは 2025 年 12 月期実績の純利益 9.3 兆 VND に対して 19.1 倍の水準となっている。

2025 年 10—12 月期の決算では、売上高や利益水準の成長再加速、7—9 月期以降続いている受注高の拡大など、同社が業績成長の停滞局面を脱しつつあるシグナルをみることができる。ベトナムにおけるデータセンターや半導体生産などへの投資も 2026 年の同社の業績拡大の追い風になる可能性がある。

図表3 株価の推移



出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260129

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。